

HAELE-15 :

「アジアの気候変動科学と適応現場との往環」



天正年間古地図（香川県香西町役場『香西史』香川新報社、1930年、所収）

2025/05/05

09時～11時：Zoom オンライン・ハイブリッド（高松会場：香川大学）（詳細は村山までお問い合わせください。）

香川大学ICEDS（地球ディベロプメントサイエンス国際コンソーシアム）では、様々な水に関するプロジェクトを遂行してきました。その研究蓄積の成果として、JSPS Core-to-Core Programに採択されたことが挙げられます。この研究プロジェクトは、「アジアの気候変動科学と適応現場を往還するネットワーク拠点の形成」と題して、2023年度に採択され、本年度、2025年度が最終年度になります。

このプログラムにおけるこれまでの研究成果そして今後の展望について、その代表であり、ICEDSの代表でもある寺尾徹が Bangladesh からレポートする予定です。村山が聞き手として取りまとめをさせていただきます。

5月5日の子どもの日に、将来世代に我々研究者は何を残すことができるのか、考えてみたいと思います。明らかに変わってしまった地球をどのように正確に捉えれば良いのか。地球大での気候変動という現象を「アジア」に限った場合に何が問題になるのか。そして、日常の生活現場では何が問題なのか。そして、気候変動科学の最先端とは何か、緩やかに議論をしたいと思います。どうぞ気楽にご参加ください。

本研究会は、科研B(23H01661/23K26355)およびCore-to-Core Programme (JPJSCCB20230002)の支援を受けております。

問い合わせ先：村山聡, 香川大学名誉教授 Living Spaces Project, ICEDS, Kagawa University

Email: murayama.satoshi[at]kagawa-u.ac.jp

URL (HAELE): <https://www.iced.net/lsp/iced/haele/>